

平成29年5月23日（火）



# 洛風だより・ほかほか通信 ～保護者のみなさまへ～

京都市立洛風中学校 No. 2

## けなげ 健気にがんばっています！！

今洛風の子どもたちの姿をみていると、「健気（けなげ）」という言葉が浮かんできます。「健気」は「子どもなど、力の弱いものが勇敢に困難な状況に立ち向かう様子」を表す言葉です。

例えば、3年生が「学習確認プログラム」にチャレンジしている姿です。昼休みも、数学や国語の問題に友達と一緒に取り組んでいたり、先生に質問していたりしていました。これまで休んでいた生徒にとっては、難しくわからないことも多いと思います。それでも、最後まであきらめずに問題に取り組んでいる姿は、本当に健気で、すごいなと思いました。1, 2年生も授業に真剣に取り組んでいます。また、6月にある「わくわくドキドキオリエンテーション合宿」の係活動やゴミOの日に向けてもがんばって取組を始めています。



## 家ではゆっくり過ごす、充電が必要です

とはいっても、子どもたちは、学校では相当気を張って生活しているのも事実です。特に転入学してきた生徒には慣れないことも多いと思います。つい家では、ぐったりしていたり、怒りっぽかったりしてしまうこともよく耳にします。お家の方も戸惑われることも多いと思いますが、家でうまく甘えられることも大事なことです。十分に充電させてやってください。

転入学生の保護者懇談も始まっています。気がかりなことがありましたら、遠慮なくウイング担当までお伝えください。それぞれの生徒が、自分のペースをつかんでいくまで、焦らずに共に見守っていきましょう！よろしくお祈りします。

## バウンス・バック…失敗を取り返す！！

バウンス・バックとは、ゴルフなどの用語です。ゴルフや野球などスポーツの中では、注意していてもミスや失敗があるのが当然なのです。プロ野球でもこれまで1シーズンを通して4割を打った選手はいません。どんな名選手もミスをしない人はいません。体操やフィギュアスケートも完璧な演技の影には、練習での多くの失敗があるものです。失敗の後に気持ちを切り替えたり、どう取り返すかが大事です。

大切なことは、周りが支え、励まし、失敗の後に「次こそ、がんばってみよう」と思えるようなかわりや環境ではないでしょうか。



**お知らせ** 新たにスタッフが増えました。

お知らせが遅くなりましたが、5月8日付で、松濤亮達先生が着任しました。保健体育及びウイング1を担当いたしますので、よろしくお祈りします。

**\*明日、5月24日水曜日 15:30～「カウンセラーを囲む会 ～思春期・子育て・学び合い～」**  
今年度第1回目の「カウンセラーを囲む会 ～思春期・子育て・学び合い～」です